

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 5 年 1 月 23 日(2023.1.23)

【国際公開番号】WO2021/192537

【出願番号】特願 2022-509309(P2022-509309)

【国際特許分類】

G 0 1 N 3 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 1 N 3 5 / 0 0 F

10

G 0 1 N 3 5 / 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 16 日(2021.9.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

20

【請求項 1】

性質が既知である標準検体の測定値と検体の測定値との相対的關係に基づいて、前記検体に係る性質を導出する分析を行うように構成された分析装置と、

前記分析装置に対して前記標準検体を使用して実行されるキャリブレーションまたは精度管理に係る情報を表示する表示装置とを含む自動分析システムであって、

前記表示装置は、

前記キャリブレーションと前記精度管理の少なくとも一方の依頼に係る依頼情報を含む依頼リスト、および

前記依頼に応じて前記キャリブレーションと前記精度管理の少なくとも一方に使用される前記標準検体の準備に係る準備情報を含む準備リストの少なくともいずれか一つを表示するよう構成され、

30

前記準備リストは、前記標準検体の名称と、前記標準検体が設置されるラックのポジションに付与されたラック内ポジション番号とを対応づけて表示すると共に、前記標準検体が設置されないラック内ポジション番号の行の標準検体の欄に空白を表示するよう構成されることを特徴とする自動分析システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

前記表示装置は、前記依頼に応じて前記キャリブレーションおよび前記精度管理の少なくともいずれか一方が実行された結果に係る結果情報を含む結果リストを更に表示するよう構成されることを特徴とする自動分析システム。

40

【請求項 3】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

前記表示装置は、前記キャリブレーションと前記精度管理の少なくとも一方の前記準備リストを表示することを特徴とする自動分析システム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

前記準備リストは、前記標準検体のコードとロット番号をさらに含むことを特徴とする自動分析システム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

50

前記キャリブレーションの前記依頼リストは、前記キャリブレーションの項目名と、前記キャリブレーションに使用される試薬が設置されるポジションと、前記キャリブレーションの実行方法と、前記試薬の使用状況とを含むことを特徴とする自動分析システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

前記精度管理の前記依頼リストは、前記精度管理の項目名と、前記精度管理に使用される試薬が設置されるポジションと、前記依頼の要因とを含むことを特徴とする自動分析システム。

【請求項 7】

請求項 2 に記載の自動分析システムにおいて、

前記キャリブレーションの前記結果リストは、前記キャリブレーションの項目名と、前記キャリブレーションに使用される試薬が設置されるポジションと、前記キャリブレーションを実行した結果と、前記試薬の使用状況と、前記標準検体の名称とコードとロット番号とを含むことを特徴とする自動分析システム。

10

【請求項 8】

請求項 2 に記載の自動分析システムにおいて、

前記精度管理の前記結果リストは、前記精度管理の項目名と、前記精度管理に使用される試薬が設置されるポジションと、前記精度管理を実行した結果と、前記標準検体の名称とコードとロット番号とを含むことを特徴とする自動分析システム。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の自動分析システムにおいて、

前記表示装置は、操作者が持ち運んで使用するモバイル端末であることを特徴とする自動分析システム。

20

【請求項 10】

請求項 9 に記載の自動分析システムにおいて、

前記モバイル端末は、複数の前記分析装置の中から任意の分析装置を選択するためのボタンを、前記依頼リスト、および前記準備リストの少なくともいずれか一つに表示することを特徴とする自動分析システム。

30

40

50